

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 2021年 2月 20日

事業所名: わくわくジュニア(新越谷校)

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7	0	0	・入替制や小集団で部屋分けを実施している	・今後も児童の特性や状況に合わせて調整し、最大限活用できるようにしていく
	2 職員の配置数は適切である	6	1	0		
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5	2	0		
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7	0	0		
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7	0	0		
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7	0	0	・ホームページにて毎年公開している	・ホームページを確認してもらえるよう会報や手紙の発行もおこなっていく
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	1	3	・他教室、他部署の職員によるチェックを実施している	
8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	0	0	・年に2回以上機会を設けている	・回数や内容の充実を図る	
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7	0	0		
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	2	0		
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	7	0	0		
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	1	0		
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5	2	0		
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7	0	0		
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7	0	0	・事前ミーティングと事後振り返りを必ず実施している	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7	0	0		
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7	0	0	・日報に記載	・引き続き必要事項を記録していく
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7	0	0			
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	7	0	0			

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との 連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画している	6	0	1		
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連 絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の 連絡)を適切に行っている	1	4	2	・保護者から学校の 情報を聞くことが多い	・学校とも連携を取れるよう働きかけていく
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ている	1	2	2	・現時点で対象となる 利用者なし	・必要に応じておこなえるよう検討していく
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めている	3	4	0		
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行 する場合、それまでの支援内容等の情報を 提供する等している	1	5	1		
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、助言や研 修を受けている	5	1	1	・研修会に積極的に 参加している	
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会がある	1	1	5		
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 している	3	1	3	・市の連絡会に 参加している	・他事業所や地域との連携も図れるようにする
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている	7	7	0		
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の 支援を行っている	3	3	1		
保護者への説明 責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	7	0	0	・事業所内で閲覧 できるように している	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相 談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っ ている	7	0	0		
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している	7	0	0	・わくわくカフェ、懇談会 保護者セミナーの実施	・開催頻度や方法の検討をおこなう (オンライン化等)
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護 者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ 適切に対応している	7	0	0		
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	7	0	0	・教室だよりやプログ の更新	・発行回数や更新頻度を上げる
	35 個人情報に十分注意している	7	0	0	・法人内規定に則して 管理している	
	36 障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	7	0	0		
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた事業運営を図っている	3	1	3		・わくわくカフェを活用する

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、 感染症対応マニュアルを策定し、職員や保 護者に周知している	7	0	0		
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出その他必要な訓練を行っている	7	0	0	・年2回以上の訓練を 実施している	・訓練の日程や内容の周知にさらに力を入れていく
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確 保する等、適切な対応をしている	7	0	0	・年に1回以上研修を 実施している	・引き続き研修を実施し、意識を高めていく
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行 うかについて、組織的に決定し、子どもや保 護者に事前に十分に説明し了解を得た上 で、放課後等デイサービス計画に記載して いる	6	1	0		
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医 師の指示書に基づく対応がされている	4	2	1	・保護者から聞き取り をおこなっている	・必要に応じた対応をしていく (おやつなし、代替品の持ち込み可等) ・情報の共有の徹底
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で 共有している	7	0	0		